



春日大社  
国宝 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)



青森県 櫛引八幡宮  
国宝 赤糸威鎧(菊一文字の鎧兜)

# Japanese Gorgeous Armors

## The Elegance of the SAMURAI

July 5 - September 7, 2025  
Nara Kasugataisha Museum

史上初！天下に名だたる大鎧の双璧を並列展示  
現存する国宝鎧の半数が奈良・春日大社に集結！

### 究極の国宝 大鎧展

— 日本の工芸技術の粋を集めた甲冑の美の世界 —

令和7年 7月5日(土)～9月7日(日)  
【前期展示】7月5日(土)～8月3日(日) 【後期展示】8月9日(土)～9月7日(日)

※8月4日(月)～8日(金)は前後期展示替えのため休館

開館時間 10時～17時(16時30分受付終了)

後援 近畿日本鉄道 JR東海 JR西日本 NHK奈良放送局  
奈良県 奈良市 奈良市教育委員会 (一財)奈良県ビジターズビューロー  
特別協力 TOPPAN

春日大社 国宝殿

〒630-8212 奈良市春日野町160

Kasugataisha Museum

Tel. 0742-22-7788

アクセス

JR・近鉄奈良駅より  
春日大社本殿行きバス  
7～10分、下車すぐ



大鎧展  
公式サイト



大鎧展  
公式X



#### 《 報道関係者お問い合わせ先 》

「究極の国宝 大鎧展」PR事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：[Gorgeous\\_Armors@tm-office.co.jp](mailto:Gorgeous_Armors@tm-office.co.jp)

# 開催趣旨

日本の甲冑は大鎧、胴丸、腹巻、当世具足などの様式がありますが、これらは金工、漆工、染織など複数の分野にまたがる工芸作品の集合体で、日本人の工芸技術の高さ、そして美意識をあらわした総合芸術といえます。特に平安時代後期から南北朝時代にかけて作られた大鎧は最も格式が高く、上級武将の料として用いられることから「式正の鎧」ともいわれています。春日大社には日本を代表する甲冑として知られる国宝 赤糸威大鎧（梅鶯飾）と国宝 赤糸威大鎧（竹虎雀飾）があり、この二領の大鎧には金工技術の粋を極めた絢爛豪華な飾金物が施されています。

本展覧会は最も格式が高いとされる大鎧の中でも飾金物が施された大鎧に注目したものになります。伝存する南北朝時代以前の飾金物が施された大鎧は、平安時代唯一の作例である鹿児島市に鎮座する鶴嶺神社の重文・赤糸威鎧、鎌倉時代に作られた春日大社の二領の赤糸威大鎧、青森県八戸市に鎮座する櫛引八幡宮の国宝・赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）のみであり、本展覧会ではこの四領を展示いたします。

一番の見どころは、天下に名だたる大鎧の双璧として知られている春日大社の赤糸威大鎧（竹虎雀飾）と、櫛引八幡宮の赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）が史上初めて並列展示されるところです。また国宝に指定される甲冑・鎧類の半数が一堂に集まるところも極めてめずらしく、これだけの鎧が揃う展覧会はおそらくこれが最後になるでしょう。

今夏、春日大社国宝殿で、究極の名鎧たちをぜひご堪能ください。

## 本展のみどころ

### Point 1

### “国宝 大鎧の双璧”、史上初めての並列展示!!

“**国宝 大鎧の双璧**”と評される奈良・春日大社の赤糸威大鎧（竹虎雀飾）と、青森・櫛引八幡宮の赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）が、史上初の並列展示です。

### Point 2

### 国宝指定の甲冑類9点が揃う、かつてない展覧会!!

現在、国宝に指定されている甲冑類18点（2025年3月末現在）のうち、本展には半数の9点が出展となる、二度とない規模の展覧会です。

### Point 3

### 鎧のふるさと奈良に名鎧が大集結!!

奈良は近世に至るまで甲冑の一大生産地で、鎧のふるさととも言えます。今回、春日大社に豪華絢爛な名鎧が集結します。

# Message

## 俳優 高橋英樹さんからのメッセージ

日本が誇るサムライの美「大鎧」が、全国から奈良・春日大社に一同に集結するそうですね。

大鎧は時代劇などで着たことがありますが、国宝の鎧の半数が並ぶ光景は、さぞ圧巻でしょう。

どうぞ会場で絢爛豪華な大鎧の魅力を一緒に感じてください。大鎧展の開催、私も楽しみにしております！



## おもな出品予定作品

### “国宝大鎧の双璧”とも称される

春日大社の《赤糸威大鎧（竹虎雀飾）》と、櫛引八幡宮の《赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）》

大鎧は、平安時代中期から後期にかけて、馬上から矢を射かけあう騎射戦のための甲冑として成立し、一族・一門を率いるような上級武士が着用しました。このため大鎧は工芸技術の粋を集めて製作され、最も格式の高い甲冑として「式正の鎧」といわれるようになりました。

こうした美と格式を有する大鎧のなかでも《赤糸威大鎧（竹虎雀飾）》と《赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）》は、全体が非常に豪華な飾金物で装飾されていることから、国宝大鎧の双璧（甲冑の東西両横綱）と称えられています。

#### あかいとおどしおよろい たけとらすずめかざり 国宝 赤糸威大鎧（竹虎雀飾）

源義経奉納と伝えられる西の横綱！  
豪華絢爛なジュエリーをまとう大鎧

奈良・春日大社蔵【通期展示】



鎌倉時代(14世紀)  
兜鉢高 12.8cm、前胴丈 36.5cm、総重量 28.95kg

#### あかいとおどしよろい きくいちもんじ 国宝 赤糸威鎧（菊一文字の鎧兜）

現存甲冑 東の横綱！  
南朝方から南部家に伝承された豪華な大鎧

青森・櫛引八幡宮蔵【通期展示】



鎌倉時代(14世紀)  
兜鉢高 11.5cm、胴丈 33.3cm、総重量 34.6kg

## 奈良県川上村で600年近く行われている御朝拝式（年に1度）でのみ

はなだいとおどしすじかぶと

## 拝見することが許される、門外不出の縹糸威筋兜、一般初公開！

奈良県川上村で、村の信仰とともに大切に守られてきた室町時代の皇族・自天王（じてんのう）の遺品と伝わる重要文化財の兜を初めて一般に公開します。公開期間は、7月19日（土）～21日（月・祝）、8月28日（木）～9月7日（日）の計14日間限定です。

はなだいとおどしすじかぶと

### 重要文化財 縹糸威筋兜（縹糸威胴丸のうち）

#### 奈良県川上村所蔵

【展示期間：7月19日（土）～21日（月・祝）、  
8月28日（木）～9月7日（日）】

兜 鉢高11.3cm 前後径24.6cm  
左右径23.3cm 鞆丈18.3cm

袖 総丈43.5cm 幅36.5cm  
室町時代前期



後南朝の北山宮自天王の遺品として川上村で大切に護り伝えられてきた胴丸。

兜は、鉄黒漆塗三十八間総覆輪（そうふくりん）の筋鉢で、鞆（しころ）は札（さね）仕立て縹糸威（はなだいと）、五段下りである。正面に魚子地（ふなこじ）桐唐草文高彫の鍔形台を打ち、外側をほぼまっすぐにした鍔形を挿す。吹返（ふきかえし）は藻獅子韋包（もじしがわ）とし、金物は桐文である。

袖も縹糸威、七段下り。八双金物の双鉾（そうびょう）は桐文、筭（こうがい）金物は桐唐草文透彫とする。

江戸時代に兜・胴・袖が分散して保管されていた際に、胴は火災で焼損し、胸板などの金具廻（かなぐまわり）や金物など鉄や銅の部分だけが残っている。

韋所のわずかな欠損や威糸の一部に切損が認められるが、極めて保存状態が良く、当初と考えられる兜や袖の緒が残っていることも貴重である。

兜鉢や鍔形、金物の特徴から室町時代前期の製作と考えられ、鉢の内側に蒲を半球状に編んだ緩衝材が入っており、この手法が奈良の甲冑師によるものと考えられていて、奈良で製作されたことがうかがえる。

池田 宏（東京国立博物館 名誉館員）

### （参 考）奈良県川上村 御朝拝式（おちょうはいしき）

川上村では毎年2月5日に、非業の最期を遂げられた自天王（じてんのう）を偲ぶ「御朝拝式」が執り行われています。

自天王（自天親王・尊秀王）は南朝最後の天皇、後亀山天皇の曾孫にあたられる方と伝えられています。長禄元年（1457）、室町幕府から嘉吉の乱で没落した赤松家を再興させる条件として、北朝・幕府に敵対する自天王を討つよう命じられた、赤松家の遺臣により非業の死をとげました（長禄の変）。自天王はその時、18歳だったと伝わっています。

この変事を知った川上郷土たちは自天王の御首（みしるし）を取り返し、手厚く葬りました。そして長禄三年（1459）、遺品の兜などを自天王に見立て、三之公の御所での朝賀（ちょうが）（朝拝）の儀式になった「御朝拝式」が行われました。以来、「御朝拝式」は自天王に思いを寄せる川上村の人々の心とともに、566年の長きにわたり一度も途切れることなく連綿と守り伝えられています。

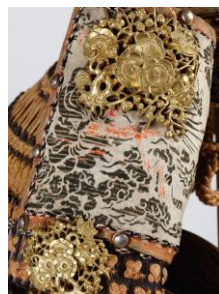




あかいとおとしおおよい うめうぐいすかざり  
**国宝 赤糸威大鎧（梅鶯飾）**  
**奈良・春日大社蔵【通期展示】**

鎌倉時代(13世紀)  
 兜鉢高13.0cm、前胴丈35.5cm、  
 総重量26.2kg

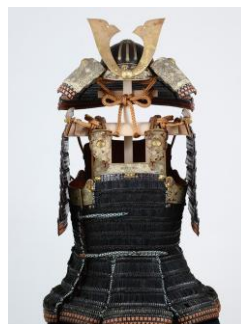
梅と鶯、蝶の飾金物が絢爛豪華な大鎧で、力強い獅噛(しがみ)形の鍬形台も印象的。江戸時代には八代将軍徳川吉宗がその美しさから複製品を作らせたほど。春日大社宝庫に伝来した、美しさと勇壮さを兼ね備えた傑作である



くろかわおとしやはすぎねどうまる  
**国宝 黒韋威矢筈札胴丸**  
**奈良・春日大社蔵【前期展示】**

南北朝時代(14世紀)  
 兜鉢高14.5cm 胴丈36.1cm  
 総重量17.75kg

黒韋威の質実な胴丸で、金物は菊座を最小限にした実戦向きの甲冑。胴に筋兜(すじかぶと)と大袖を合わせた三物皆具の胴丸の初期の例で大変貴重なもの。南北朝時代の武将楠木正成奉納との社伝がある。



くろかわおとしどうまる  
**国宝 黒韋威胴丸**  
**奈良・春日大社蔵【後期展示】**

室町時代(14世紀)  
 兜鉢高14.5cm 胴丈36.1cm  
 総重量14.85kg

制作当初の部材がほぼ完存している貴重な作例。室町時代の胴丸の典型とされる。実用性が高い装飾性を抑えた胴丸であるが、ゆえに各部の枝菊を基調とした精緻な細工の華やかさが際立つ。



しろいとおどしよろい

## 国宝 白糸威鎧(兜、大袖付) 島根・日御碕神社【前期展示】

鎌倉時代(14世紀)

兜鉢高11.2cm 胴高63.6cm 総重量—kg

鎌倉後期の大鎧の姿を示す名品。江戸時代に松平藩主松平治郷の命で修理がされている。当時の残片や修補の詳細な記録を残して、古様と新補を明らかにしており、現代の文化財修復の理念に通じるものがあることでも有名で貴重な作例。



画像提供：東京国立博物館 Image:TNM Image Archives

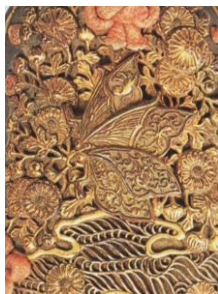
こて

## 国宝 籠手 奈良・春日大社蔵【前期展示】

鎌倉時代(13世紀)

総長66.7cm

籠手単独では唯一の国宝。もと興福寺の勧修坊に伝来したもので、源義経所用と伝わることから「義経籠手」の名で知られている。豪華な流水菊蝶文の飾金物が特徴的で、このように完存し、かつ華麗を極めた籠手は他に類をみない。



あかがわおどしよろい

## 国宝 赤韋威鎧(兜、大袖付) 岡山県立博物館【後期展示】

平安時代(12世紀)

かつて備中国赤木家に伝来したもの。赤韋威の大鎧で唯一現存する。平安時代後期の大鎧に共通する古様な部分が随所にみられ、実用性の高い豪壮な趣をもつ。後補の手がほぼ加えられずに伝えられたところも甚だ貴重。



# 出品一覧

会場：春日大社国宝殿  
開催期間：令和7年7月5日(土)～9月7日(日)  
※前期：令和7年7月5日(土)～8月3日(日)、後期：令和7年8月9日(土)～9月7日(日)  
休館日：令和7年8月4日(月)～8月8日(金)  
開館時間：10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)  
後援：近畿日本鉄道 JR東海 JR西日本 NHK奈良放送局 奈良県 奈良市 奈良市教育委員会 (一財)奈良県ビクターズビューロー 歴史街道推進協議会  
特別協力：TOPPAN

| 大鎧の歴史と名品     |                              |     |               |                            |                    |      |  |
|--------------|------------------------------|-----|---------------|----------------------------|--------------------|------|--|
| 指定           | 名称                           | 員数  | 時代            | 所蔵                         | 前期展示               | 後期展示 |  |
| 1 国宝         | 小桜韋黄返威鎧                      | 1 領 | 平安時代後期        | 広島県・厳島神社                   |                    |      |  |
| 2 国宝         | 赤韋威鎧                         | 1 領 | 平安時代後期        | 岡山県立博物館                    |                    |      |  |
| 3            | 逆沢瀉威鎧雛形 模造                   | 1 領 | 現代(原品 平安時代)   | 東京国立博物館<br>(原品 皇居三の丸尚蔵館所蔵) |                    |      |  |
| 4            | 赤糸威鎧 模造                      | 1 領 | 現代(原品 平安時代後期) | 東京国立博物館<br>(原品 東京都・武蔵御嶽神社) |                    |      |  |
| 5            | 檜島糸威鎧 模造                     | 1 領 | 現代(原品 平安時代後期) | 東京国立博物館(原品 愛知県・猿投神社)       |                    |      |  |
| 6 重要文化財      | 赤糸威大鎧                        | 1 領 | 鎌倉時代前期        | 鹿児島県・鶴嶺神社                  |                    |      |  |
| 7 国宝         | 白糸威鎧                         | 1 領 | 鎌倉時代後期        | 島根県・日御碕神社 東京国立博物館寄託        |                    |      |  |
| 8 国宝         | 赤糸威大鎧(梅鶯飾)                   | 1 領 | 鎌倉時代          | 春日大社                       |                    |      |  |
| 9 国宝         | 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)                  | 1 領 | 鎌倉時代後期        | 春日大社                       |                    |      |  |
| 10 国宝        | 赤糸威鎧(菊一文字の鎧兜)                | 1 領 | 鎌倉時代後期        | 青森県・櫛引八幡宮                  |                    |      |  |
| 11 国宝        | 籠手(流水菊蝶文飾)                   | 1 双 | 鎌倉時代          | 春日大社 奈良国立博物館寄託             |                    |      |  |
| 12 重要文化財     | 浅葱糸威褰取鎧                      | 1 領 | 室町時代          | 山口県・防府天満宮                  |                    |      |  |
| 13 重要文化財     | 藍韋肩赤威甲冑                      | 1 領 | 室町時代          | 広島県・厳島神社                   |                    |      |  |
| 14 重要文化財     | 鉄十八間二方白星兜鉢及鎧金具<br>(紫萌葱地沢瀉威鎧) | 1 式 | 平安時代後期        | 春日大社                       |                    |      |  |
| 15           | 南都本談義屋伝来紫萌葱地逆沢瀉威<br>鎧切型      | 1 式 | 江戸時代          | 個人蔵                        |                    |      |  |
| 16 重要文化財     | 鉄二十八間四方白星兜鉢及鎧金具<br>(歌絵金物)    | 1 式 | 鎌倉時代          | 春日大社                       |                    |      |  |
| 17           | 紫糸妻取威鎧(歌絵金物)                 | 1 領 | 現代(原品 鎌倉時代)   | 三井記念美術館                    |                    |      |  |
| 18 重要文化財     | 鉄三十六間四方白星兜鉢及鎧金具<br>(牡丹金物)    | 1 式 | 鎌倉時代          | 春日大社                       |                    |      |  |
| 19           | 赤糸威大鎧(牡丹金物)                  | 1 領 | 現代(原品 鎌倉時代)   | 靖國神社                       |                    |      |  |
| 20           | 竜胆文透彫鎧金具                     | 1 式 | 鎌倉時代後期        | 春日大社                       |                    |      |  |
| 21 重要文化財     | 鉄獅嚙文金銅象嵌鍬形                   | 1 面 | 平安時代          | 三重県・八代神社                   |                    |      |  |
| 22 重要文化財     | 鉄鍬形(金銅雲竜紋象嵌)                 | 1 面 | 平安時代          | 長野・清水寺 長野市立博物館寄託           |                    |      |  |
| 23           | 鉄鍬形 模造                       | 1 面 | 現代            | 東京国立博物館(原品 長野県・清水寺)        |                    |      |  |
| 24           | 蒙古襲来絵詞(模本)                   | 1 巻 | 江戸時代(原品 鎌倉時代) | 東京国立博物館(原品 皇居三の丸尚蔵館)       |                    |      |  |
| 25-1         | 春日本・春日権現験記 第2巻               | 1 巻 | 江戸時代(原品 鎌倉時代) | 春日大社(原品 皇居三の丸尚蔵館)          |                    |      |  |
| 25-2         | 春日本・春日権現験記 第4巻               | 1 巻 | 江戸時代(原品 鎌倉時代) | 春日大社(原品 皇居三の丸尚蔵館)          |                    |      |  |
| 新しい時代へ 胴丸の発展 |                              |     |               |                            |                    |      |  |
| 26 国宝        | 黒韋威矢筈札胴丸                     | 1 領 | 南北朝時代         | 春日大社                       |                    |      |  |
| 27 国宝        | 黒韋威胴丸                        | 1 領 | 室町時代          | 春日大社                       |                    |      |  |
| 28 重要文化財     | 縹糸威筋兜                        | 1 頭 | 室町時代前期        | 奈良県・川上村                    | 7/19～7/21、8/28～9/7 |      |  |
| 参考展示         |                              |     |               |                            |                    |      |  |
| 1            | 舞楽装束 太平楽装束                   | 1 式 | 現代(原品 江戸時代)   | 春日大社                       |                    |      |  |
| 2            | 屋島合戦図屏風(右隻)                  | 1 式 | 江戸時代          | 春日大社                       |                    |      |  |
| 3            | 春日社宝倉鎧四領図式                   | 1 巻 | 江戸時代          | 春日大社                       |                    |      |  |

# 関連イベント

## ◆慈しみの古都・奈良 春日大社学びの会 2025 「究極の国宝 大鎧」

【第1部】花山院宮司、高橋英樹さん、それぞれの講演

【第2部】高橋英樹さんと花山院宮司の対談

日時：令和7年7月13日（日）13:00～16:00

会場：東京・よみうり大手町ホール

出演：高橋 英樹さん（俳優） 花山院 弘匡（春日大社宮司）

主催：春日大社、読売新聞社

定員：500名（要申込・無料）※応募者多数の場合は抽選

申込方法：公式WEBサイト（<https://samurai.kasugataisha.or.jp/>）のバナーよりお申込みください。

※申込期間：4月15日（火）～5月28日（水）

## ◆「南北朝時代の甲冑と、それをめぐる信仰」

【第1部】「南北朝時代の甲冑について」宮崎隆旨さん基調講演

【第2部】「甲冑をめぐる信仰」（座談会）

日時：令和7年7月19日（土）13:00～15:00（予定）

場所：春日大社 感謝共生の館

主催：春日大社

後援：読売新聞社

出演：宮崎 隆旨（元・奈良県立美術館館長）

中平 繁和（川上村朝拝式保存会長）

成瀬 匡章（川上村文化財保護審議会会長、学芸員）

荒井 清志（春日大社 学芸員）

定員：150名（要申込・参加費1,500円）

※国宝殿拝観料込・当日受付にてお納めください。

※春日大社公式HPのトップ画面の「大鎧展関連イベント」バナーから申込用紙をダウンロードして、

FAXもしくは封書でお申込みください。後日受付確認ハガキを郵送。定員に達し次第締切。

## ◆「井沢元彦が語る中世武士と甲冑の謎」

【第1部】井沢元彦さん講演

【第2部】井沢元彦さんと花山院宮司の対談

日時：令和7年8月2日（土）13:00～

場所：春日大社 感謝共生の館 主催：春日大社

出演：井沢 元彦さん（作家/歴史家）

花山院 弘匡（春日大社宮司）

定員：150名（要申込・参加費2,000円）

※国宝殿拝観料込・当日受付にてお納めください。

※春日大社公式HPのトップ画面の「大鎧展関連イベント」バナーから申込用紙をダウンロードして、

FAXもしくは封書でお申込みください。後日受付確認ハガキを郵送。定員に達し次第締切。

### 井沢 元彦（いざわ もとひこ）作家/歴史家

1954年（昭和29）名古屋市生まれ。早稲田大学法学部卒業。

TBS入社後、報道記者として活動。第26回江戸川乱歩賞を受賞し31歳にして退社、歴史推理およびノンフィクションに独自の境地を開拓した。

主たる著書としては「真 日本の歴史」「逆説の日本史1～28」、コミック「逆説の日本史」（1～5いずれも小学館 刊）「英傑の日本史」（KADOKAWA 刊）

またYouTubeでは「井沢元彦の逆説チャンネル」を運営し常に歴史問題を中心に新しい情報を発信している。

種智院大学人文学部客員教授



### ◆「小笠原流鎧着実演と弓術奉納拝観」

【第1部】小笠原流の方々による鎧着実演と解説 【第2部】若宮へ行列にて参進し、弓術奉納を拝観

日時：令和7年8月30日(土) 13:00～

場所：春日大社 感謝共生の館(弓術奉納は若宮)

主催：春日大社

協力：弓馬術礼法小笠原流

定員：50名(要申込・参加費2,000円)

※国宝殿拝観料込・当日受付にてお納めください。

※春日大社公式HPのトップ画面の「大鎧展関連イベント」バナーから申込用紙をダウンロードして、FAXもしくは封書でお申込みください。後日受付確認ハガキを郵送。定員に達し次第締切。

### ◆小学生向け「ダンボールで国宝の兜を作ろう」

国宝殿の大鎧展を拝観後、専用のダンボールキットで国宝の兜を作ります。

日時：令和7年7月13日(日)、7月30日(水)、8月11日(月)、8月24日(日) 各日13:00～

場所：春日大社 感謝共生の館

主催：春日大社

定員：各日30名(要申込・お子様お一人2,500円)

※ダンボール兜キットとお子様の国宝殿拝観料込、保護者の国宝殿拝観料は別途。

当日受付にてお納めください。

※春日大社公式HPのトップ画面の「大鎧展関連イベント」バナーから申込用紙をダウンロードして、FAXもしくは封書でお申込みください。後日受付確認ハガキを郵送。定員に達し次第締切。

## 関連情報

## 「モンスターハンター」シリーズ×「究極の国宝 大鎧展」 コラボレーション決定！

「究極の国宝 大鎧展」の開催を記念し、株式会社カプコンの大人気ゲーム「モンスターハンター」シリーズと春日大社国宝殿特別展「究極の国宝 大鎧展」とのコラボレーションが決定しました。

### 《コラボレーション概要》

◆大鎧展開催期間中、「モンスターハンター」シリーズのキャラクターであるハンターやアイルー、モンスターのジンオウガがビジュアルボードとして春日大社境内に登場！ 国宝殿前に掲出されます。

◆国宝殿内では、「モンスターハンター」シリーズと本展覧会がコラボした限定オリジナルグッズを販売します。



# グッズ情報

## 記念缶バッジ福引きガチャ 春日大社 国宝殿にて現在稼働中！

春日大社に古くから伝わる舞楽・神楽の  
かわいいイラスト缶バッジ！ 500円（税込）



春日大社所蔵の鎧と「竹虎雀」飾りの虎を  
モチーフにした缶バッジ！ 500円（税込）



## 鈴甲子作品 suzukine



大鎧 412,500円～



兜 151,800円～

※詳細は、春日大社国宝殿までお問い合わせください。(TEL:0742-22-7788)

### 鈴甲子

創業110年、4代続く老舗の甲冑工房。

実物を忠実に再現した作品を得意とし、内閣総理大臣賞の受賞、海外の展覧会への出展など幅広い分野で実績を残す。

※そのほかのグッズ情報は、決まり次第公式WEBサイトにてご案内します。

# 開催概要

展覧会名：「究極の国宝 大鎧展～日本の工芸技術の粋を集めた甲冑の美の世界～」

※英字表記：Special Exhibition Supreme Treasures Japanese Gorgeous Armors



## The Elegance of the SAMURAI

会 期：2025年7月5日（土）～2025年9月7日（日）

前期:7月5日（土）～8月3日（日）/後期:8月9日（土）～9月7日（日）

（展示替休館：8月4日（月）～8月8日（金））

開館時間：10:00～17:00（16:30受付終了）

会 場：春日大社 国宝殿

料 金：一般 1,500円、大高生 1,200円、中小生 500円

主 催：春日大社

後 援：近畿日本鉄道、JR東海、JR西日本、NHK奈良放送局、奈良県、奈良市、奈良市教育委員会  
（一財）奈良県ビクターズビューロー、歴史街道推進協議会

特別協力：TOPPAN

公式WEBサイト：<https://samurai.kasugataisha.or.jp/>

SNS：X → [https://x.com/Gorgeous\\_Armors](https://x.com/Gorgeous_Armors)

Instagram → [https://www.instagram.com/gorgeous\\_armors](https://www.instagram.com/gorgeous_armors)

Facebook → <https://www.facebook.com/profile.php?id=61565917482522>

### ◆グッズ（福引き缶バッジ）付早割券 期間・個数限定のお得なチケット！

春日大社に古くから伝わる舞楽・神楽のかわいいイラスト缶バッジ8種、もしくは春日大社所蔵の鎧と「竹虎雀」飾りの虎をモチーフにした缶バッジ6種、それらに加えて、シークレットキャラクター1種の中から、ランダムで1個付いてくるお得なチケット！

販売期間：4月1日(火)～5月31日(土)

料 金：1,500円 ※一般のみ

枚 数：限定 500枚

※販売数が上限に達し次第、終了いたします

※缶バッジの画像は、サンプルです。実際の商品とは異なる場合がございます

※商品名・デザイン・仕様などは変更になる場合がございます



### ◆通常の前売券

一般と大学生・高校生の方は、当日券より200円お得なチケットです。

展覧会前日まで、お買い求めいただけます。

販売期間：4月1日(火)～7月4日(金)

料 金：一般 1,300円、大学生・高校生 1,000円、中学生・小学生 500円

※未就学児は無料

※団体は20名以上から

※障がい者手帳等をお持ちの方は無料(要証明)、同伴の方(介護者含む)は別途

※購入・予約後のキャンセル・返金はできません

※7月5日(土)から、通常料金の当日券に切り替わります

販売場所：ローソンチケット（Lコード:55028）、イープラス、チケットぴあ（Pコード:687-221）、CNプレイガイド、楽天チケット、セブンチケット（セブンコード:110-329）

### 《 報道関係者お問い合わせ先 》

「究極の国宝 大鎧展」PR事務局（株式会社TMオフィス内）担当：馬場・永井・西坂

TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：[Gorgeous\\_Armors@tm-office.co.jp](mailto:Gorgeous_Armors@tm-office.co.jp)